TOP Collection: Learning　　The Fragments of Dreams

TOPコレクション
たのしむ、
まなぶ

夢のかけら

主催：東京都 東京都写真美術館
協賛：凸版印刷株式会社

開館時間　10:00〜18:00（木・金は20:00まで）
ただし、8/16（木）、17（金）、23（木）、24（金）、30（木）、31（金）は、サマーナイトミュージアム期間中のため21:00まで開館
＊入館は閉館30分前まで
休館日　毎週月曜日
ただし、9/17（月・祝）、9/24（月・振休）、10/1（月）、10/8（月・祝）は開館、9/18（火）、9/25（火）、10/9（火）は休館
観覧料　一般 500(400)円／学生 400(320)円／中高生・65歳以上 250(200)円
＊8/16（木）〜 8/31（金）の木・金曜日18:00-21:00はサマーナイトミュージアム割引
　学生・中高生無料／一般・65歳以上は団体料金（各種割引の併用はできません）
＊（　）は20名以上の団体料金
＊小学生以下、都内在住・在学の中学生および障害をお持ちの方とその介護者は無料
＊第3水曜日は65歳以上無料
＊10月1日（月・都民の日）は入場無料

東京都写真美術館　3階展示室

2018.8.11［土・祝］— 11.4［日］

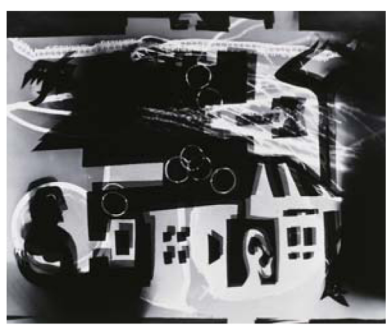
ジャック・アンリ・ラルティーグ《デスピオ、アンダイ》1927年 ゼラチン・シルバー・プリント

TOP MUSEUM

© Atelier Robert Doisneau / Contact　1　2

TOPコレクション たのしむ、まなぶ

夢のかけら



3

最初から決まった答えなんかない。だから楽しい。一緒にさがす喜びがまだ残されているから。知っているはずのことも、新鮮な目で見てみよう。知らないことには素直に感心してみよう。心を開いて、それが未知の扉を開けるカギ。

TOP コレクションは、東京都写真美術館の収蔵作品を紹介する展覧会です。今年のテーマは「たのしむ、まなぶ」。夏から始まる第二期は、「作品」という名の夢のかけらを手がかりにして、自由で、新鮮な驚きのある作品体験へと観客の皆様を誘います。この展覧会は、大人と子供、さまざまな立場の人たちが見たものや感じたことを自由に語りあって、作品の見方を深めていく、そんな光景が自然と生まれてくることを目指しています。作品から読み取り、感じ取ることのできる数々の夢や想い、それから過去の記憶。想像力を働かせ、感覚をクリアにして、数々のイメージを体感し、その魅力を探してみて下さい。答えは一つとは限らず、きっと大人でも子供でも、楽しみや学びを新たに見つけることができるでしょう。

本展では、「大人＋子供×アソビ」、「なにかをみている」、「人と人をつなぐ」、「わからないことの楽しさ」、「時間を分割する／積み重ねる」、「ものがたる」、「シンプル・イズ・ビューティフル」、「時間の円環」という8つのセクションに分けて34,000点以上におよぶコレクションの中から選りすぐった古今東西の名品をご紹介していきます。

© 2010 MIT. Courtesy of MIT Museum　4　5

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク ●

会期中の第2・第4金曜日16:00より担当学芸員によるギャラリートークを行います。
本展チケット（当日消印）をご持参のうえ、3階展示室入口にお集まりください。

手話通訳つきギャラリートーク ●

上記のギャラリートークのうち、第2金曜日は手話通訳つきで行います。
日　時：2018年9月14日（金）、10月12日（金）いずれも16:00より
本展チケット（当日消印）をご持参のうえ、3階展示室入口にお集まりください。

じっくり見たり、つくったりしよう！ ●

暗室での写真作品の制作を体験したり、展示室で作品について楽しく話し合ったり、一度にさまざまな体験ができるプログラムです。

＊作品解説ではありません。
日　時：2018年10月28日（日）10:30-13:00
対　象：小学生とその保護者（2人1組）
定　員：10組　先着順
参加費：800円（別途本展観覧チケットが必要です）

視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ ●

障害の有無にかかわらず、多様な背景を持つ人が集まり、言葉を交わしながら一緒に美術を鑑賞するワークショップです。
日　時：2018年9月2日（日）、10月14日（日）10:30-13:00
対　象：どなたでもご参加いただけます。
定　員：各日7名　事前申込制、先着順
参加費：500円（別途本展観覧チケットが必要です）

クロマキーランド

「クロマキー合成」によって、実際にはそこにはない背景と人物を組み合わせたユニークな記念写真を撮影します。
日　時：2018年9月22日（土）14:00-17:00
対　象：どなたでもご参加いただけます。

対話型作品鑑賞会 ●

参加者で対話を交えながら作品を鑑賞します。
＊作品解説ではありません。
日　時：2018年9月27日（木）、10月25日（木）18:30より
本展チケット（当日消印）をご持参のうえ、3階展示室入口にお集まりください。

「たのしむ、もらう」TOPスタンプラリー開催中！

本展および同時開催「マジック・ランタン」展をご覧いただくと、もれなくオリジナルグッズがもらえます。詳細はホームページをごらんください。

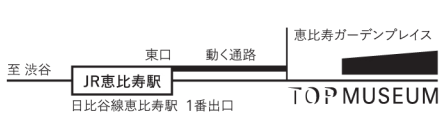
＊●印のプログラムは展示室での活動が含まれます。
＊各プログラムの申込方法など詳細は当館ホームページでご確認下さい。
＊事業はやむを得ない事情で変更することがございます。あらかじめご了承ください。

1 ロベール・ドアノー〈ヴィトリーヌ、ギャルリー・ロミ、パリ〉より　1948年　ゼラチン・シルバー・プリント
2 山田實《手をつないで 糸満漁港》1960年　ゼラチン・シルバー・プリント
3 瑛九《家・窓・人》〈フォト・デッサン〉より　1950年　ゼラチン・シルバー・プリント
4 ハロルド・ユージン・エジャートン《ミルクの中に落としたクランベリージュース》1960年　ダイ・トランスファー・プリント
5 宮崎学《冬・ニホンジカ　1993年2月10日》〈死〉より　1993年　銀色素漂白方式印画

出品作家：ジャック・アンリ・ラルティーグ、林ナツミ、井上孝治、ロベール・ドアノー、山田實、本城直季、フェリーチェ・ベアト、ナダール、岩合徳光、ハロルド・ユージン・エジャートン、石田尚志、瑛九、竹村嘉夫、今道子、篠山紀信、川田喜久治、宮崎学をはじめ、約45名

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062
東京都目黒区三田 1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内
Tel　03-3280-0099　www.topmuseum.jp



JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、
東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には駐車場はございません、近隣の有料駐車場をご利用ください。